

製品安全データシート

1. 【製品及び会社情報】

製品名	ウィードレス粒剤17
会社名	デュポン株式会社
住所	東京都千代田区永田町 2-11-1
担当部門	農業製品事業部 フロタ [®] 外スチュワード [®] シッフ
電話番号 / FAX	Tel: 03-5521-2473 Fax: 03-5521-2470
流通事故時緊急連絡電話	03-5521-2461
整理番号	19417

2. 【危険有害性の要約】

GHS 分類

眼に対する重大な損傷/刺激性	区分 2B
発がん性	区分 1A
水生環境急性有害性	区分 1
水生環境慢性有害性	区分 1

記載がないものは、分類できない、分類対象外または区分外。

GHS ラベル要素

絵表示またはシンボル

健康有害性
環境

注意喚起語

警告

危険有害性情報

眼刺激
発がんのおそれ。
水生生物に非常に強い毒性。
長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

注意書き

使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
指定された個人用保護具を使用すること。
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断あるいは手当を受けること。
暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。
取り扱った後、手を洗うこと。
漏出物を回収すること。
施錠して保管すること。
内容物/容器を廃棄する場合は、該当法規に従い、都道府県知事に許可された産業廃棄物処理業者に委託すること。

3. 【 組成、成分情報 】

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名

N,N-ジエチル 3-メチルスルホニル 1H-1,2,4-トリアゾール 1-カルボキサミド / 1-(α , α -ジメチルベンジル)-3-(パラトリル)尿素 /
メチル= α -(4,6-ジメキシピリミジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-オトルアート
混合物

別名

カフェンストロール/ダイムロン/ベンスルフロロンメチル製剤

成分及び含有量

成分	含有率(%)	CAS No.	化審法 No.	安衛法 No.
カフェンストロール	1.0	125306-83-4	-	8-(3)-834
ダイムロン	2.0	42609-52-9	3-3227	4-(13)-64
ベンスルフロロンメチル	0.17	83055-99-6	-	8-(2)-1338
鉱物質微粉等	96.83			

4. 【 応急措置 】

吸入した場合

被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
気分が悪い時は、医師に連絡する。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぐ。
付着した製品を拭き取り、水または微温湯で洗い流しながら石鹸を使って良く洗い落とす。
外観に変化が見られたり痛みが続く場合には、速やかに医師の手当てを受ける。

目に入った場合

直ちに清浄な水で洗浄する。
洗眼の際、まぶたを指で良く開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水が行きわたるように洗浄する。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。
異物感が目に残るようであれば、速やかに眼科医の手当てを受ける。

飲み込んだ場合

水で口の中を洗浄し、コップ 1.2 杯の水または牛乳を飲ませて、直ちに医師の手当てを受ける。
可能であれば、指を咽喉に差し込んで吐き出させる。
被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。
毛布などで保温して安静に保つ。

応急処置をする場合の保護

救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

5. 【 火災時の措置 】

消火剤

粉末消火剤、二酸化炭素、散水

特有の危険有害性

火災によって刺激性または毒性のガスを発生するおそれがある。

特定の消火方法	火災発生場所の周辺に、関係者以外の立ち入りを禁止する。 危険なくできる時は、燃焼の供給源を速やかに止める。 移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。 周囲の設備などに散水して冷却する。 消火活動は、可能な限り風上から行う。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、状況に応じた保護具を必ず着用する。

6. 【 漏出時の措置 】

人体に対する注意事項,保護具及び緊急時措置	漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業の際は保護具を着用し(暴露防止及び保護措置の項を参照)、接触および粉じんの吸入を避ける。
環境に対する注意事項	飛散、流出した製品が環境への影響を起こさないように注意する。
除去方法	飛散したものを掃き集めて、密閉できる容器に回収する。
二次災害の防止策	付近の着火源となるものを速やかに取り除く。 危険なくできるときは、漏出源を遮断し、漏れを止める。

7. 【 取扱い及び保管上の注意 】

取扱い	
技術的対策	換気の良い場所で取り扱う。 電気機器類は必要に応じ防爆構造の物を用い、静電気対策も行う。 吸入、皮膚への接触を防ぎ、また、目に入らないように適切な保護具を着用する。 取り扱い場所の近くには、手洗い、洗眼などの設備を設け、取り扱い後に、手、顔などをよく洗う。
局所排気・全体換気	「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
安全取扱注意事項	飲み込みを避ける。 取扱い後はよく手を洗う。 皮膚との接触を避ける。 粉じんの吸入を避ける。 熱源、火気から遠ざける。 静電気対策を実施する。
保管	
適切な保管条件	密栓した容器に保管する 直射日光を避け、冷暗所に食品、飲料と区別して保管する。 生活区域に近づけない。子供の手の届かないところに保管する。
安全な容器包装材料	クラフト紙袋, クラフト加工紙袋

8. 【 暴露防止及び保護措置 】

設備対策	取り扱い場所には、全体換気装置を設置する。 高温で使用の場合は、密閉された装置、機器、または局所排気装置を使用する。 取り扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。
管理濃度	未設定
許容濃度	未設定
保護具	
呼吸器用の保護具	農薬用マスク
手の保護具	ゴム製の保護手袋
目の保護具	ゴーグル型、側板付き普通眼鏡型の保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	作業着、帽子、保護服
衛生対策	取扱い後は、よく手を洗うこと。

9. 【 物理的及び化学的性質 】

外観	
物質の状態	固体
形状	細粒
色	類白色
pH	8.7
融点/凝固点	情報なし
引火点	情報なし
自然発火温度(発火点)	情報なし
燃焼性(固体)	情報なし
燃焼又は爆発範囲	情報なし
蒸気圧	情報なし
蒸気密度	情報なし
比重(見掛け)	1.06
溶解度	情報なし

10. 【 安定性及び反応性 】

安定性	通常の条件下で安定
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 【 有害性情報 】

急性毒性	
経口	ラットLD ₅₀ >5000 mg/kg
経皮	ラットLD ₅₀ >2000 mg/kg
皮膚腐食性/刺激性	ウサギ 刺激性なし
眼に対する重篤な損傷/刺激性	ウサギをもちいた眼刺激性試験において、中等度の刺激性が認められたが、適当後 7 日までに症状が消失したと推察されるため、区分 2B とした。
呼吸器感作性/皮膚感作性	
皮膚感作性	モルモット 感作性なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	本製品に含まれる鉍物質微粉は天然鉍産物であり天然由来の石英(シリカ)を含む。区分1Aに分類される石英(シリカ)をカットオフ値の 0.1%以上含有しているので区分1Aとした。

生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性(単回暴露)	情報なし
特定標的臓器毒性(反復暴露)	情報なし
吸引性呼吸器有害性	情報なし

12. 【 環境影響情報 】

生態毒性			
魚毒性	コイ	LC ₅₀ (96h)	109 mg/L
その他	オオジシロ	EC ₅₀ (48h)	189 mg/L
	藻類	ErC ₅₀ (0-72h)	0.0654 mg/L
<カフェンストール>			
その他	藻類	ErC ₅₀ (72h)	0.0021 mg/L(NITE)

13. 【 廃棄上の注意 】

残余廃棄物	都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に処理を委託する。廃棄処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
汚染容器・包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する。都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に処理を委託する。

14. 【 輸送上の注意 】

国際規制	
国連分類	9
国連番号	3077
国連輸送品名	環境有害物質, 固体, n.o.s.(カフェンストール/ダイムロン混合物)
容器等級	III
海洋汚染物質	該当
国内規制	
陸上輸送	道路法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送	船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	航空法に定められている運送方法に従う。
輸送の特定の安全対策及び条件	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 車両、船舶には保護具(手袋、眼鏡、防じんマスク等)を備える 他、緊急時の処理に必要な消火器、工具等を備えておく。
緊急時応急措置指針番号	171(低, 中程度の危険物質)

15. 【 適用法令 】

労働安全衛生法	第 57 条の 2 施行令第 18 条の 2 別表第 9 名称等を通知すべき有害物質 (シリカ)
化学物質排出把握管理促進法	第 2 条第 2 項 施行令第 1 条別表第 1 第 1 種指定化学物質 (148 号 N,N-ジエチル-3-(2,4,6-トリメチルフェニル)スルホニル)-1H- 1,2,4-トリアゾール-1-カルボキサミド, 別名 カフェンストール)
農薬取締法	登録番号第 19417 号

16.【 その他の情報 】

緊急連絡先:

(財) 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合)

中毒 110 番 一般市民専用電話 (大阪) 072-727-2499 (情報料無料)

365 日 24 時間対応

(つくば) 029-852-9999 (情報料無料)

365 日 9~21 時対応

医療機関専用有料電話 (大阪) 072-726-9923 (一件 2000 円)

365 日 24 時間対応

(つくば) 029-851-9999 (一件 2000 円)

365 日 9~21 時対応

記載内容は現時点での情報、データをもとに作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。本データシートは情報を提供するものであって、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関して保証するものではありません。また注意事項は通常取り扱いを対象としたものです。